

「すごい！」がいっぱいの山形のものづくりを見て、知って、学ぼう！

みんな、知ってる？

じつは山形のものづくり技術がすごいってこと！

- ・世界初の製品を発明
- ・全国で一番多く作っている製品がある
- ・ここでしか作られていない
- ・世界的に有名な施設で使われている製品がある

など、知ればビックリなことがたくさんあるよ。
このガイドブックで山形のすごいところをたくさん見つけよう！

目次

山形のものづくりの歴史	3
ものづくりってどんなこと？	
企業のシゴトを見てみよう！	4
山形にはどんなすごい企業がある？	
日本、世界にはばたく！山形のテクノロジー 【自動車編】、【精密機械編】	6
全国で愛される山形のおいしいもの	10
山形のものづくりってSO COOL！ 【衣料品・靴編】、【インテリア編】	12
県内各地のオンライン・ナンバーワン企業	16
世界最先端のものづくりプロジェクト	18
県内大学の研究から新しいビジネスを！	19



未来へはばたく中学生の皆さんへ

山形県は、古くからものづくりが盛んな地域で、約1,000年前の平安時代の発祥とされる「山形鋳物」をはじめ、歴史と伝統につちかわたる山形ならではの技術が脈々と受け継がれています。現代においても、様々な分野で優れた技術を持つ企業が多く存在し、さらに、有機エレクトロニクスやバイオテクノロジーなど世界最先端の研究開発も行われています。

このようなものづくりの強みを活かし、電気自動車など新しい分野への参入の取組みも進んでいるほか、織物など伝統的な工芸品に加え、スタイリッシュな家具や洋服など、現代のライフスタイルに合った製品もたくさんつくられています。どの製品も、ひたむきにものづくりに向き合い、技術力を高め、新しいことに挑戦する山形県民の手から生まれ出されています。

世界に誇れる山形のものづくりを知り、学び、その奥深い魅力に触れることで、皆さんご自身の将来の仕事について考えるきっかけになることを願っています。



山形県知事
吉村美栄子

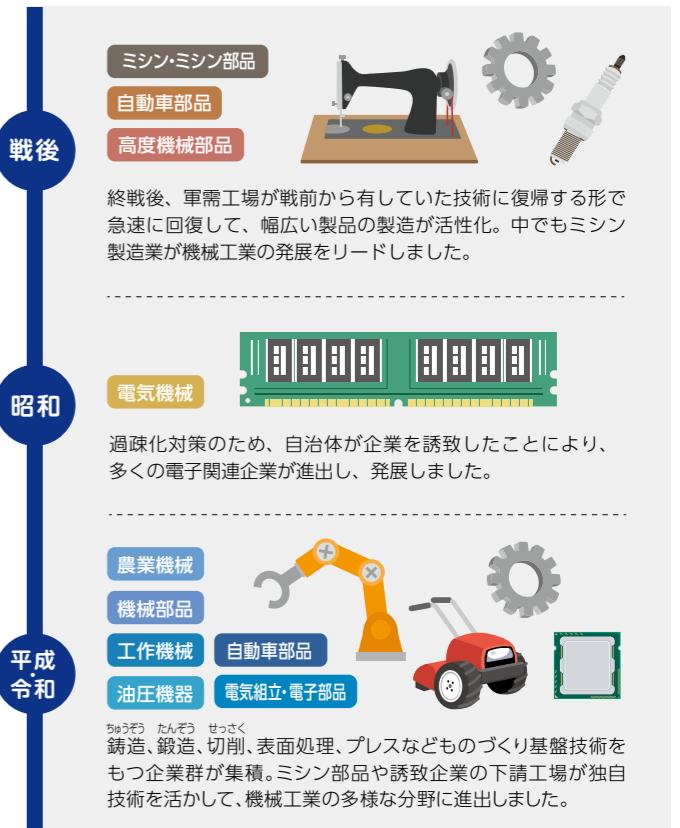
山形のものづくりはなんと平安時代から！

ものづくりの歴史



山形県のものづくりの歴史は、約1000年前(平安時代)につくられた「山形鋳物」までさかのぼります。江戸時代の鋳物技術を応用した農機具から、航空機、ミシン、自動車部品など時代の変化に対応して、多種多様な業種や製品に発展してきました。

山形県のものづくりの技術は、現在に脈々と受け継がれ、山形ならではの幅広いものづくり技術を持つ企業が多数集まっています。



優れたものづくりの歴史をさらに未来へ

伝統技能を未来へつなぐ。
伝統技能を現代にアレンジする。

山形には、全国の文化財や寺社建築を手掛けるなど、宮大工の伝統技能を未来へつなぐ企業があります。また、山形鋳物など伝統工芸を現代のライフスタイルに合わせてアレンジするなど、進化を続ける企業があります。



和鉄ポット「まゆ SS」
(山形市 菊地保寿堂)



天童市 本久山常安寺五重塔
(酒田市 ㈱モタテ)



新しいチャレンジを
サポートします！

スタートアップステーション ジョージ山形

2021年11月、「スタートアップステーション・ジョージ山形」が山形駅直結の霞城セントラル2階にオープン。

今までにないアイディアで新しい仕事を始めようとする人を支援する頼もしい拠点です。中学生のみんなも新しい仕事に結びつくようなアイディアがひらめいたら、相談に来てね！